

日本生産管理学会 支部 (正規・任意) 研究会 活動報告 (○印)

研究会名	技術経営 (MOT) と知的財産研究会
------	-----------------------

年 度	研 究 概 況 と 成 果・公 表	報 告
第 1 年度 西暦 <u> </u> 2004 年	<p><u>活動期間</u> : 2004 年 4 月 ~ 2005 年 3 月</p> <p><u>研究成果及び公表</u> :</p> 第 20 回全国大会 「 MOT 推進のためのコスト革新」 大石コンサルタント 代表 大石 哲夫 第 21 回全国大会 「技術移転の成功事例」 島コンサルティングサービス 代表 島 雄 関西支部 2004 年 10 月研究部会 1. 「新たなイノベーションを推進する MOT 人材の育成」 株式会社アイさぼーと 取締役スクール事業部長 松本 猛 2. 「 MOT 推進のためのコストマネジメント」 大石コンサルタント 代表 大石 哲夫	<p><u>2005 年</u> <u>3 月 31 日</u> 報告責任者</p> <p><u> </u> 下左近</p>
第 2 年度 西暦 <u> </u> 2005 年	<p><u>活動期間</u> : 2005 年 4 月 ~ 2006 年 3 月</p> <p><u>研究成果及び公表</u> :</p> 第 22 回全国大会 1. 「企業価値の評価について」 大石コンサルタント 代表 大石 哲夫 2. 「技術戦略におけるパテントマップの利用」 島コンサルティングサービス 代表 島 雄 3. 「有害化学物質計測における製品構成表の活用」 アイリーシステム 代表取締役 入江 安孝 第 23 回全国大会 1. 「CSRのための投資の評価について」 大石コンサルタント 代表 大石 哲夫 2. 「有害化学物質の合否判定に関する考察」 アイリーシステム 代表取締役 入江 安孝 3. 「財務報告のための品質マネジメントシステム」 大阪成蹊大学 石島 隆	<p><u>2006 年</u> <u>8 月 31 日</u></p> <p>報告責任者 <u> </u> 下左近</p>

	<p>関西支部 知識財産とMOT研究会</p> <p>1. 「MOT推進におけるコストエンジニアリング能力の育成」 大石コンサルタント 代表 大石哲夫</p> <p>2. 「MOT教育の現状と動向」 名古屋工業大学 博士後期課程 山口陽子</p> <p>関西支部 (MOT研究会) ・コスト工学会 ・JSCE 関西の合同研究会</p> <p>1. 「コストエンジニアリングの目指す役割」 日本技術者認定機構 (J A B E E) 専務理事補佐 福田 征孜</p> <p>2. 「シックスシグマについて」 ベルヒュード国際経営研究所 澤田 弘道</p> <p>3. 「V字回復を演出する会計政策とコストエンジニアリング」 大阪成蹊大学 石島 隆</p>	
<p>第3年度</p> <p>西暦 _____ 2006 年</p>	<p><u>活動期間</u> : 2006年4月～2007年3月</p> <p><u>研究成果及び公表</u> :</p> <p>関西支部 総会 「生産管理と環境リスク管理」 アイリーシステム 代表取締役 入江 安孝</p> <p>関西支部 第2回講演会 「メディアに学ぶMOT」 =NHKプロジェクトXより技術経営を学ぶ= 神戸親和女子大学 山口 陽子</p> <p>関西支部 第3回講演会 「コストエンジニアリングとMOT教育」 大石コンサルタント 代表 大石哲夫</p> <p>関西支部 第4回講演会 「この国は誰のものか」 アシスト 社長 ビル・トッテン</p>	<p>_____ 2006 年 _____ 8 月 _____ 31 日</p> <p>報告責任者 _____ 下左近 _____</p>
<p>終了報告</p> <p>まとめと 今後の展開 など</p>		<p>_____ 年 _____ 月 _____ 日</p> <p>研究会代表者 _____</p>